

### 平成22年(2010年) 1月24日 発行 平塚市議会

No.168

事業の各決算を認定しました。

編集 議会報編集委員会 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町 9番1号

電話 0463-23-1111 (代表) FAX 0463-24-4151 全世帯配布

http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/gikai/

# 12月定例会

等を求める意見書」を審議し、原案どおり可決しました。また9月定例会から継続審査となっ く23議案を原案どおり可決しました。議員提出の会議案では、「改正貸金業法の早期完全施行 び病院事業の各会計補正予算や、監査委員の人事案件の議案など4案件が提案され、報告を除 ていた「町の区域の新設等について」の議案については区域を一部修正し、可決しました。 今定例会では、新たに開設する西部福祉会館に指定管理者を指定する議案、一般、 また、10月の決算特別委員会において審査を行った平成20年度の一般・特別会計および病院 平成21年市議会12月定例会は11月24日から12月17日まで、会期24日間で開催しました。 特別およ

# 7億3391万余円

別および病院事業の各会計 補正予算が提案されました。 今定例会では、一般、特

期末手当を減額し、総務費 内容は、議会費では、 では地震速報などの緊急情 一般会計補正予算の主な

臨時ごみ手数料の徴収方法 消などを図るため、 改修工事費の助成費につい 防を目的としたブロック塀 事費に係る助成費や倒壊予 築物の耐震診断及び補強工 費等を措置するとともに、 付方式に変更するための経 券(シール)による事前納 を現行の現金納付から納付 しています。衛生費では、 成に要する経費などを措置 育所の施設整備費の一部助 土木費では、居住用木造建 民間保

室図書の無断持ち出し防止 費では、中央図書館の参考

# 般会計補正予算

設定して

います。

おり可決しました。

議会ではいずれも原案ど

rtr

## 農の 花アグリエリア内に 体験・交流館

農の体験・交流館の設置及 び管理等に関する条例」 新たに提案されました。 今定例 農が

い廃止をするものです。**債**国の補正予算執行停止に伴別手当事業等については、 費等につ 小学校へ 度内に終了しない見込みで た、繰越 情報教育研究事業を新たに 務負担行為補正では、平塚 うとともに、子育て応援特 校内LAN敷設などの工事 放送に対応する機器設置や 96万円 およびICT支援員に係る あることから追加設定を行 予算総額は、774億59 市西部福祉会館指定管理料 ことなりました。ま 5明許費補正では、 の地上波デジタル いて、事業が今年

などができる、つどいの広

近年増加する待機児童の解 設するための準備経費や、 場を新たに市内2か所に開 事費等を措置しています。

国瞬時警報システム整備工

しています。

装置設置準備経費等を措置

民生費では、乳幼児とその

報を市内全域に放送する全

として認め、市長の選任に議会では、同氏を適任者

一会では、「平塚市

事業管理者が置かれ、実質 これにより市民病院に病院

市内一周駅伝競走大会

例を改正するとともに、新 とを目的として関係する条 医療提供の効率化を図るこ

たに条例を制定するなど3

業法のうち特別会計の設置 の経営形態は、地方公営企 れました。現在の市民病院 件の議案が市長から提出さ

ととなります。

想の目指すものに改めるこ 病床の数を市民病院将来構 れることになります。また、 的な責任と権限が一元化さ

など財務に関する規定を適

用している状態にあります

原案どおり可決しました。

議会ではいずれの議案も

民病院の経営形態を改める

とともに、療養環境の改善

の規定を適用した経営形態

など地方公営企業法の全部 分の取り扱いに関する規定 織に関する規定や職員の身

へ改めることとなります。

の実現に向けて、現在の市

平塚市民病院将来構想」

平成20年11月に策定した

平成22年4月から、

「将来構想」の実現に向け

市民病院に事業管理者配置

「ひらつか議会だより」第169号 4月下旬発行予定)の1面に掲載する写真を募 集します。

テーマ:平塚市内の季節が感じられる写真 応募資格:市内在住、在勤・在学の方 格:2 L サイズ (平塚市内で撮影した未 発表の作品)

**応募方法:**所定の用紙(ホームページからダウ ンロードもできます。) に必要事項 を記入し、郵送もしくは議会局まで

持参してください。 送付先:〒254-8686 平塚市議会 議会局 その他:応募された写真は返却いたしません。 また、採用された写真は市のホーム

ページ等議会だより以外にも掲載す る場合があります。

☆詳しくは、ホームページをご覧になるか議会 局調査担当までお問い合わせください。

意しました。

民が農業に親しむ場を提供年4月の開設に向けて、市の体験・交流館は、平成22 です。 意を求める追加議案が提出ついて、市長から議会の同 内東八幡)を選任するもの委員には関谷弘幸氏(市 定するものです。 事項を定めるため条例を制 よび管理等に関して必要な となっており、その設置お 的広場等が設置されること 大型プランター農園、多目 の施設には、管理休憩棟、 備が進められています。こ を図ることを目的として されました。 迎える委員の後任の選任に 可決しました。 し農業に対する理解の促進 査委員のうち、任期満了を 「ひらつか花アグリ」エリ 監査委員選任に同意 今定例会最終日には、 (市内金田地区) 内に整 監

作業が大幅にずれ込んでい おける政権交代によって、 されたが、予算編成途中に マスコミによって連日放送 んだ。事業仕分けの模様が 97兆5000億円にも膨ら

響について伺う。

本市の予算編成に与える影 る。国の予算編成の遅れが

平

塚

ク

は580億円にとどまり、 574億円に対し自主財源

22年度はさらに減収となる

化しており、経常的経費の問 本市の財政構造は硬直

ふまえての予算

を













括質問を行い、活発な議論が展開されました。12月定例会では12月3日から8日までの間、

(質問者の文責により、

# ラ ブ

増大を想定しているのか伺 の伸びによる経常的経費の

平成

22年度予算

**柵成方針について** 

国において、

伊藤

裕

議員

円の収支不足となる。これ 歳入歳出差引額は107億 助費の増加が見込まれ、さ 比較すると約38億円の減少 では21年度より16億円程度 では40億円程度の財源不足 整基金の取り崩しや市債の に21年度と同程度の財政調 らに臨時的経費を加えると、 となる。経常的経費は、扶 減少し、20年度当初予算と 段階ではあるが、 発行を見込んでも、現時点 と見込んでいる。 22年度の予算要求の 市税収入

してたてた概算要求は、約 概算要求から無駄を削ると

# 事の点検 作

仕

冶体との関係を、上下・主 促関係から対等・協力の関

現政権は国と地方自

方々でのメンバー構成であ えないが見解を伺う。 な行政運営を求めたとは思 業は、 ターなど、より市民に近い める懇話会委員や市政モニ 市長 平塚市行政改革を進 いただけたと認識している。 非常に有益な御意見を より効果的・効率的

れるものと考えている。 した予算が年度内に編成さ

# を

政状況の見通しが試算され、 大型事業を加味した財

# 業

て実施された仕事の点検作 8月末に14事業につい

大きな影響を与えることな

地方自治体に十分配慮

目治体の22年度予算編成に 指していることから、地方 係に改め「地域主権」を目

# まえての予算

財源対策をしないと、毎年

どの歳入減や、扶助費など

ことが予想される。どれほ

るが、21年度の予算の執行 回っているものと考えられ 生するとされている。試算 30億円程度の収支不足が発 状況について伺う。 の段階より収入見込みは下

の予算額がおよそ85億円と 経費は、12月補正予算まで 識している。 な事業に対して、「政治的 く上回っている。 なっており、20年度を大き 減収となっている。投資的 較すると、およそ28億円の 計収入額を前年度同期と比 **な判断」が必要であると認** 市税では、10月末累 さまざま

# ふまえての予 マニフェストを

時点での市長のマニフェス が早い時代である。厳しい ついても、毎年度見直しが トに対する見解を伺う。 時代背景を背負っての、 必要なほど変化のスピード 総合計画の実施計画に 総合計画であれマニ

も、絶えず10年先20年先を ら学び、自ら出かけて行っ いるつもりである。また自 将来の責任あるバトンラン ことを真剣に考え、平塚の 見据えた中で、平塚市政と フェストであれ、どんなに ナーとして市長職を務めて して今何をすべきかという **敵しい時代背景があろうと** 

考えており、これからの職 うな角度から行っていきた 員等への働きかけもそのよ いと思っている。

# 耕平

ながら、産業振興に結びつ える。平塚市産業振興計画 業の得意分野の連携を図り の新たな視点とは何か。 けようと考えている。 に与える影響は大きいと考 はデフレであり、市内産業 つの産業として位置づけ、 **耒、漁業に加えて観光を** 既光を軸にこれら多様な産 現在の日本の経済状況

の施策でどのような効果を 的な施策は何か。また、そ 問 それぞれの産業の重点 目指すのか。

取り組みや、中小企業の競 な工業用地の確保に向けた 境の維持、発展のため適切 るため、商店会との連携を 性化を図る。また後継者の施策は、商業では個店の活 実を図る。工業では操業環 境負荷の低減などに対応す 立地誘導や創出を推進して 高めるとともに、支援の充 **保、高齢化への対応、環** 産業の重点的な 新たな産業の

産業振興を目指して の実施を進める。効果とし 治体との広域観光連携事業 性化して本市の産業の振興 ては、それぞれの産業が活 に取り組む。また、近隣自 連産業と連携して観光振闘

緑と水の街づくり

周辺一帯を相模川沿岸の拠 点として、市民利用を高め 川敷の運動公園を整備し、 の相模川沿岸に、新たに河 神社の緑が集積した四之宮 創出だが、四之宮ふれあい 四之宮ふれあい公園と前鳥 ていくとしている。具体的 公園周辺の拠点づくりでは、 新たな緑と水の拠点の

域の特性を生かした漁業活 域の特性は、市民ニーズに ることや、持続可能な農 ざまな地域資源を活用した 性化策を展開していく。地 り組んでいく。漁業では地 担い手の確保に継続して取 また都市型農業の成熟を図 雌立を進めることや、さま こたえた供給・販売体制の を確立していく。さらに、

る。英知と勇気と情熱をも につながるということであ 野崎

にどのような方法を考え、

策について伺う。

議会の豆知識

市議会議員は、市民の代表として執

議員は、市内に3か月以上居住する 満20歳以上の日本国民により、4年ご とに直接選挙で選ばれます。また選挙

権を有する25歳以上の人には、議員に

また市町村議会の議員の定数は、人

口による上限と、その範囲内で条例に

より定めることが地方自治法に規定さ れています。平塚市では、平成19年に

執行された選挙から、議員数を30人と

行機関である市長の仕事をチェック し、市民の意見や要望等を市政に反映

させるために活動しています。

立候補する資格があります。

湘南スターモー

年度までに行う予定だが、 ルのアーケードの改修を23

七夕飾りを通年で掲出する

あらゆる産業分野と連携す 倍増させることのできる新 ることにより、その効果を 海業を展開する。 観光では **産業であるととらえ、** 

って対応していきたいと考 新しい七夕まつり

のように集約するのか。 協議して決定している。 行委員会の中の各委員会で 経済部長(七夕まつりの実 必要だが、現場の意見をど から意見を聞き検討したい しの意見等もあり、多方面 経済部長(イベントの見直 だが今後の進め方は。 観光資源として活用する方 いて、縮小の方針のよう 業務の見直し・改善は 年間を通じて、七夕を

人の議員が総 現状をどう把握しているの

16

利用を進めていく。また、 用を進めていく。 利用できるよう一体的な利 の広場も四之宮総合グラウ 場の整備については、神奈 湘南銀河大橋西側の橋詰広 この2つの施設の一体的な を行っている。流域下水道 ら借用し、同様に市民開 り、ここに隣接する四之宮 の上部を市民に開放してお なっているが、整備後はこ 石岸処理場の完成をめどに 総合グラウンドも地権者か 戸処理場の整備に併せ、 こ 園周辺の拠点づくりについ ,ドと同様、多くの市民が ! 県が整備を進めることに 四之宮ふれあい公

# 審也 議員

七夕まつりの在り方に

店街の活 めるため、

質問と答弁の要旨を掲載しています。) 取り組みを展開していく。

とを検討している。

紅谷町まちかど広場の

いる事業に支援を広げるこ

進事業や、

地域に貢献して

れあい事業の他にも販売促

への支援策として、地域ふ

ている。また、新たな地域 学の内容充実などを予定し 内容変更やあきんど実践大

運営・管理・活用等を伺う。 活用をもっと図るべきだが

方があると思う。運営管理 経済部長 さまざまな使い

について意見を聞きながら、

の取り組みや自主財源確保 強化が重要だが、 問 広域観光の推進を図る 観光の活性化の方策

観光協会への支援と

などだが、 は絵葉書 駐車場等を考えていただき 新たに事業を進めていく。 の方策について伺う。 問観光協会の自主財源に えられる。今後、協会の理 携等で収益を生むことも考 また、現在の自主財源確保 成があり、それと連携して として観光サポーターの育 ンタサイクル事業や駐輪場・ ついては、協議ではなくレ 協議していきたい。 、旅行業者との連 ・ポスターの販売 新たな取り組み

れ、独立 る程度の助成を考えている たいが見解は。 が、早く自主財源が確保さ できるよう進める。 本市としてもあ

# 店

創出の取り組みや、地域商 中心商店街のにぎわい 性化支援策を伺う。 経営セミナーの 個店の魅力を高

# 街の活性化

適正配置などに努めたい。 の周知徹底を図り、職員の 縮減のための取り組み方針 財政の健全化の

## 休 勤

面からも、人件費の抑制は の縮減対策について見解は。 9万円と過度の労働になっ 最高時間外手当額は約33 数は1196時間で、年間 年々増加傾向にある。職員 の年間最高時間外勤務時間 当額は9億4700万円で、 ている。全庁挙げた時間外 20年度の時間外等の手

問店街等と進めていきたい。 時 及

不可欠である。時間外勤務

慮をしていくのか。

まちづくり政策部長 乗り

降りが楽になるノンステッ

バスの導入促進や、ベン

の活用や、事業の拡大を図

大学の知的財産

製造に係る機械等

策について伺いたい。

地元企業の育成、

強化

興

計

画

の施策を展開していきたい の導入費用の一部助成など

例えば、漁業について

はエチゼンクラゲの来襲が していきたいとある。今年 は計画の中では経営支援を

## 湘 南 民

## Ш

## 交 通 聖 計 議員

画

感覚が必要と考えるが。 はコストも含めて取り組ん く不満である。民間企業で まちづくり政策部長 この でいる。自治体運営も経営

ばと考えている。

低予算でもできるものがあ 留学生モニター制度など、 ドラマの撮影場所の誘致や のである。また韓国の人気 南平の桜は世界に誇れるも ると考えるが。 観光拠点となるとこ

問 高齢者に対し、安全面

定はなじまないと考える。

(めていく。 数値目標の設

では具体的にどのような配

それに基づき具体の事業を

訂画は方針や方向性を定め

海大学の学生など若年層の ろはあると思っているので、 意見も取り入れるべきでは や青年会議所などのまちづ れば、商工会議所の青年部 掘り起こしを行いたい。 くり団体、神奈川大学や東 将来を見据えるのであ

向上も検討していきたい。 チなど高齢者の待合環境の

公共事業の見直しが進

後どう確保していくのか。 む中、透明性や公平性を今

れば取り込んでいきたい。 換等を行い、よいものがあ 明に伺う。その中で意見交 要望があれば説

から意見が得られる。 などもあるため、十分市民 法に基づく縦覧等の手続き 的には都市計画決定となり まちづくり政策部長

# 駅周辺の駐輪対策

政権交代を受けて

の有料駐輪場を22年度中に 駅前大通り線についてはラ いては22年度中に整備し、 り線の事業概要、スケジュ ルについて伺いたい。 **伽したいと考えている。** 駅西口東地と駅前大通 西口東地駐車場は2階 駅西口東地につ

# 主

ク

ラ

ブ

部分に渡り廊下を設けて、

あったが、 制度資金等の相談に乗れれ 良などを必要とする場合は ンクラゲの件は、漁具の改 ていければと思う。エチゼ ついては、その中で反映し どこまで支援す 具体的な事業に

置づけているが、例えば湘 観光を重要な産業と位

## セ ン タ

提言をいただいているので 大変厳しいと思っている。 市長 現在の経済状況では に活用すべきではないか。 あれば、民間活力も積極的 える。財政的に考えるので 視野には入れている。 小泉 議員

政権交代が実現したと考え スト選挙が行われ、国民の を持った本格的なマニフェ 市長 日本で初めて具体性 対する期待を伺う。 交代が実現した。政権交代 選択によるダイナミックな に対する見解と、新政権に 憲政史上歴史的な政権

備を予定しているので、そ 直接西口跨線橋の2階に向 口中地に商業複合ビルの整 市民部長 将来的には駅西 かえるよう整備すべきでは。

# は検討の一つである。 のビルを介してつなぐこと

不妊治

の

助

度を利用することでご理解 いているので要望する。 に努めてまいりたい。施している助成事業の周知 いただきたい。 識しているが、県の補助制 にとっては深刻な問題と認 健康・こども部長 当事者 べきと考えるが。 康・こども部長 多くの市民から声が届 市独自の助成を設ける 県が実

早急な整備が必要と考 民

春雄

費用はどのくらいか。 過している。近く判決が出 か。また、これまでの裁判 撤退表明して9年以上が経 副市長 平成22年1月29日 ると思うがどう判断するの 鎌倉市が競輪事業から るような、大局的な政権運 かった」と国民が実感出来

# 平成22年度予算編成

予算に反映するのか。 た「仕事の点検作業」への 平成21年8月末に行っ 市民の視点に立ち、 結果をどう判断し

る。今回の結果等を十分に る有効な手段の一つと考え 活用したいと考えている。 的な行政サービスを実現す する費用が不要と判断され 尊重し、22年度予算編成に 等の意見、要望を反映する た。外部の視点となる市民 ことで、より効率的、 **展開することを目的に行っ** 成果を重視した行政運営を 幼稚園の教材等を補助 効果

負担を求めることになる。 かの判断が求められる。真 ので慎重に判断してほしい。 市民生活に直結する内容な 常に厳しくなり、保護者に た。仮に補助等がなくなっ られたことに対して簡単に た場合、幼稚園の経営は非 いほうがよいと考えている。 个要と言われたと判断しな 剣に議論され、予算を認め して、削減なのか続けるの

倉市競輪事業

的に判断していきたい。 弁護士の交通費である。

# 配慮した診療体制

用は患者サービスとプライ 号札を活用することで解決 どの不満があるようだ。番 診察の順番が分からないな 小さい、待ち時間や自分の がおり、またその際の声が 前を呼ばれるのを嫌う患者 バシーへの配慮から検討す するのではないか。 はプライバシーの面から名 導入には医事システムの改 べきものと考えているが、 病院事務局長 番号札の活 市民病院外来受診者に

び休日の最大受診者数はい 数と聞いている。夜間およ 患診療所の利用者は大変な 行後、平塚市休日·夜間急 問 新型インフルエンザ流 業の中で対応していきたい。 間はかかるが、新棟整備事 つで、何人だったのか。最 等の整備が必要である。時 修や多数の表示板、発券機 大待ち時間も伺う。

分からない等の不満もある 約4、5時間の日もあった。 も同日の昼夜を合わせた5 11月22日の186人、休日 健康・こども部長 利用者には待ち時間が 最大待ち時間は 夜間は

判決が下されたら内容を精 254万1000円。他に 公営事業部長 着手金と弁 日が示されると推測する。 護士の日当4回分の合計で 査するとともに、議会をは じめとする関係機関と調整 し、弁護士と相談して最終

# プライバシーに

所のニーズはますます高ま を受け入れているが、今後 み状況は。 問 めぐみが丘での取り組 も同様の運用を考えている。 り20年度に比べ多くの児童 入所定員の弾力的運用によ り平成20年の11月から急激 の就労希望の増加などによ が求められるがその対策は。 っている。一刻も早い対応 に待機児童が増加している。 康・こども部長

年に西部地区に1園を新設 健康・こども部長 平成23

を注入していきたい。 消するか、今後も最大の力 市長 待機児童をいかに解 受け入れ態勢の考えは。

# これからの公民館

くりに貢献している。さら 館の役割は大きい。 を創出するために中央公民 拠点となり、住みよい街づ ににぎわいのある街づくり に向けた今後の事業展開は。 公民館が地域づくりの

関などではカードを取って を考えてはどうか。金融機 ほどかからないと思う。 ムを生かせるなら費用もさ 順番を待つが、このシステ

用のかからないシステムが あれば研究する。市民に待 は難しい。銀行のような費 体制の中では番号札の活用 健康・こども部長 現状の

# 出村 光議員

を検討、研究したい。 ち時間が分かるような方法

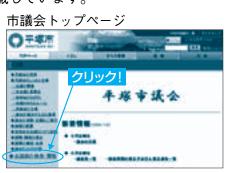
待機児解消に向けて

共働き家庭が増え保育

する計画である。

# テムの

議会だよりでは、審議内容などの概要のみを掲載しています。 詳しい内容は、市議会ホームページ内の会議録検索システムをご覧ください。 会議録検索システムでは、平成9年5月以降の本会議と臨時会会議録および平 成17年3月以降の各常任委員会と平成17年2月以降の議会運営委員会会議録を掲 載しています。





度にはワ 行われて として、 法を導入 象とした 活性化が必要であり、22年 る。今以上に公民館事業の 実が図れないか。 ターを含め14か所で業務が みを実施する予定である。 事例など 社会教育部長 地域と行政を結ぶ役割 た事業を開催してい こいるが、 を調査したが、費 駅前市民窓口セン 習センターとして した新たな取り組 ークショップの手 し、全市域を対 他市の先進 中央公民館 機能の充

用対効果の面でも課題とな 現段階で実施す で今後順次整備していく。

っている。

光ルートの開発などにより める上でも重要である。観 期待しているが具体策は。 来場を促進していきたい 調事業、4路線は本市単独 周辺道路の整備は。 6路線が県市協 来場者を確保す

# ることは困難である。 ひらつか花アグリ

花

菜

ガ

デ

も市内外から多くの来訪を 新たな観光スポットとして 22年3月にオープンする。 整備が順調に進み平成

# 公

ら

ソ

か

他市を参考に研究したい。

に

つ い 7

訂画では苦慮しているので

# 生活保護費の予算 松崎 清子

解を伺いたい。 を下げたことについての見 からの要求額に対し内示率 護費が急激に増加していた むね前年度の決算見込み額 問 12月定例会の補正予算 にもかかわらず、担当部局 問 20年度後半から生活保 されていたのか伺いたい。 実態に見合った予算査定が の査定の在り方について、 程度の予算を措置している。 より変動があるため、おお 上されているが、当初予算 に生活保護費が約5億円計 社会経済状況に

について、今後の対策をど 扶助費が上昇を続ける状況 保護の保護率が大変高い。 財政査定では立ち行かない う考えていくのか。 れるが、他の予算にも影響 企画部長 今までのような 米どおり査定していきたい を与えるため当初予算は従 では増加傾向が続くと思わ 近画部長 現在の社会情勢 本市は、県内でも生活

# 低していきたい。 子育で応援特別手当

無償化への第一歩として期 ず執行を停止したが、本市 鳩山政権が判断基準も示さ 待されていたものである。 問この手当は、 幼児教育

歳出削減へ向けた対応を徹

執行停止について

実態に合った査定を 明 議員 ひ 解を問う。 健康・こども部長 るか検討したい。 計画の後期計画に盛り込め 次世代育成支援行動

# 協働の交通公園 総合公園に市民と

等との協働で総合公園内に の整備は難しい。総合公園 の利用形態では新たな施設 の観点から、市民・諸団体 れている。啓発活動の強化 故多発地域」に位置づけら まちづくり事業部長・現状 交通公園を設置できないか。 交通安全教育部門との連携 をリニューアルする際には、 を模索していく考えである。 本市は「自転車交通事

## 待 機 児 童 対 策

ため、23年度にはほぼ解消 の定員拡大を計画している 設や増改築により290人 握しているのか伺う。 成21年11月末現在で238 るのは難しい。保育所の新 人だが、潜在需要をどう把 本市の待機児童数は平 的確な数値をとらえ

作成すべきと思うが見解は。 観点から保育所整備計画を 問 子育てと仕事の両立の されるものと考えている。 債権管理条例の制定 債権の一元的処理と

児を持つ母親の就労率が上 がるか、本市でも数値目標 問 どうすれば就学前の幼 のため、執行停止とした。 当の財源は全額国庫補助金 での検討内容について伺う。 を掲げるべきだと思うが見 この手 考え方について伺う。 
問 本市の取り組み状況と も、施設の確保や医師との 理・検討をしてきた。今後 視察調査を行い、課題の整 市長 これまでも先進市の 病児・病後児保育の 漢体制などの課題に取り

# 組んでいきたい。 内部障がい者の対応

年4月から4福祉会館に専 品質管理を条件に、平成22 共施設で保管できないか。 メイトのストーマ装具を公 用保管箱を用意し保管する。 福祉部長 個人の責任での 災害時に備え、オスト

# よる家計への影響 子ども手当」に

影響について伺う。 では、家族構成により増税 えば年収700万円の世帯 の控除が廃止されると、例 健康・こども部長 すべて 浮上しているが、家計への となる場合がある。 扶養控除等の廃止案が

# 秋澤 雅久議員

を問う。 あるが、 る収入未済額(滞納金)が 本市には67億円を超え 回収への取り組み

差し押さえの強化、県や県 企画部長 梲事務所との連携による大 **|理システムの活用による** 市税では、滞納

健康・こども部長

年度からはインターネット 提起し、明け渡し強制執行 催告書の送付、保育園長に 保育料については、督促状・ 押さえにも力を入れていく。 者に対して裁判所へ訴えを 相談を実施している。市営 よる催告、職員の訪問、 公売を予定して動産の差し 口事案の整理等を行い、21 を実施していく。 任宅使用料では、長期不在 座振替の変更、分割納付の

はないか。 権については一元的処理、

題等を整理し、検討していて徴収している。今後は課 対応するなど、現在もケー 保険税にも充当できるよう 人バイケースで連携を取っ 除に余りがあれば国民健康 )押さえの後、換価処分の

平塚市議会議員団

遡及分が生活保護費返還金 は取れないのか。 携の中で、何らかの防止策 が、社会保険事務所との連 の中で大きな部分を占める 年金特別便による年金

問 市は初めて仕事の点検

つ

い

7

くりと社会参加という当初

高齢者の健康づ

21年度事業選択手法 (仕事の点検作業)

松本

敏子

議

図るべきではないか。 部署を設け、

強制徴収ができる公債

給者とのコミュニケーショ ば改善できないか話をした 社会保険庁とも機会があれ 別便による遡及分は把握が 分調査しているが、年金特 は年金の資格等について十 困難である。引き続き、受 ンを図ることはもちろん、 いと思っている。 神社部長 ケースワーカー

く聞いていないと思う。

1か月半も前の広報紙

視点で評価するようお願い 企画部長 作業メンバーの

しており、市民意見は恐ら

結びつくものではない。

業メンバーが市民意見を聞

に立った点検というが、作 作業を行った。市民の視点

く時間などはあったのか。

効率的で有効な 統一的処理を

あったかと思う。見直せる

企画部長(もろもろ課題は)

が目的なら、最も合致して

ものは見直し、よりよい方

響が及ぶものであり、社会

間貸し出す制度の創出に向 活用し、22年度から一定期

調整を進めている。

市民生活に直接影

下水道使用料の

安心こども交付金事業」を

べきではないか。

応した料金体系設

ジへの掲載で、市民への周 開催の2日前のホームペー

知に問題はなかったのか。

情報の共有化が図れるので 市税に関する差

債権回収について専門

至らなかった。今後、情報 成し検討したが、実現には 企画部長 庁内で組織を編 理条例」を制定すべきと考 性を図るためにも「債権管 ればならないと考える。 効果等を十分に検証しなけ の整理を行っていく。 の共有化と円滑な滞納処分 えるが見解を伺う。 に関しては、再度、課題 日 共 産 党

税負担・受益者負担の公平 納率向上への姿勢を示し、 率化を図り、市民に対し収問 事務処理の合理化・効 ムの改修費を含めた費用対 設置も有効と考えるが、一 元化の効率性や電算システ 債権回収には、専門部署の

# 永田

た事業提案書等から総合的 会は応募団体から提出され に示し採点した。選定委員 段階評価での3段階とし、

を最終判断基準とした。 も高い団体の選定は適正か。 評価点や見積価格が最

きないものと考えるが。 体の意見も聞かずに廃止で る部分は、利用者・利用団 こうした市民生活に直結す 事業」、「幼稚園運営補助事 「高齢者ふれあいバス

見を多く 平塚 公共 市が決定する つ 料金の基準 、聞くためである。 61 7

い。健康づくりと社会参加 康でありたい」が第一の願 使うのがなぜ目的に反する 問 ふれあいバスを通院に 点検作業がそのまま決定に 費の支援については、この る方向で検討している。 ふれあいバス事業は廃止す は介護予防事業に力を入れ、 の目的の達成のため、今後 か。高齢者にとって「健 私立幼稚園の教材 考慮して いる。介護保険料や保育料や大企業が大変優遇されて や被保険者間の公平性等を の算定に係る所得段階や階 の改定についての考えは。 算定に係る排水量の区分等 層の区分、下水道使用料の 険料・使用料は高額所得者 料設定の際には、市民意見 県内でも本市の税・保 検討していきたい。 第5期介護保険

# 美典 議員

者の指 議案第98号指定管理 平塚市西部福祉会館. 定について

と判断し

したため、金額的には適切 ビスへの提案に高い評価を

る。また、おたすけカード 通報システムを導入してい

(高齢者) の拡充に協力で

総合的に、サー

ひとり暮らし高齢者等緊急

問 適正で公正な判断がで

きるよう検討したい。

きた指定管理者の選定の実

えた視点を事前に選定委員 評価項目ごとに特性を踏ま また、最終判断基準は何か。 配点5点の判断基準、 標準の状態を5

施をすべ

きだがどうか。

返納支援について 運転免許の自主

に評価しており、その結果 緊急時に有効な個人情

企画部長 他団体との価格 容が最もよく、費用対効果 差は大きいが、総合的に内 いざと も適切と判断した。 いう時の安心

の運転免許の自主返納者に

65歳以上の高齢者など

対し、住基カードの無料化

# 「救急 医療情報キット」

きれば参 の自治会 出はなか キットを 報を記し て行くの 予防事業 に保管し、 などもバスに乗っ なか難しく、介護 提案したい。 館や公園で運動で 加したいという意 は難しいが、近く たものを冷蔵庫内 救命を図る情報 現在は、平塚市

の算定基準については、国 健康・こども部長 保育料 見直していきたい。 定等を検討していきたい。

の方向が出た段階で、また 近隣の状況なども合わせて 「3人乗り自転車」 子育て支援策として

# の レ ンタルを

利用でるよう対策を講じる という声がある。少子化が 高くてとても買えない。ぜ のはほんの2、3年なのに この自転車が安全で安価に 大きな問題になっている今、 ひ平塚市でもレンタルを。」 売価格は7万円近い。使う 「3人乗り自転車の販

支援等を目的に「神奈川県 市民部長 子育て世帯への 貴重な提言だが、課題が残 普及も図れるのでは。 策は。伸び悩む住基カード カード普及につながるなど の自主返納を促進し、住基 る。住基カードの検討課題 市民部長 高齢者運転免許 も含めて研究していきたい。 ーマを持つ人のこと。人工肛門保有者、人工ぼうこう保有者ともいう。 ※オストメイト:スト ※ストーマ:手術によって便や尿を排せつするために腹壁に造設された排せつ孔のことをいい、消化管ストーマと尿路ストーマがある。

## 清

風

ク

ラ

ブ

# 黒部

## 本市 農の体験・交流館 の農業政策 栄三 議員

などを考えている。



平成22年3月の開園を

るが、「農の体験・交流館」 ガーデンの整備が着々と進 付けていくかにあると思う れをいかに農業振興に結び 市民農園の整備を進めてい 農業理解の促進であり、そ 事業で一番大切なことは、 か花アグリ」や大型直売所、 んでいる。本市も「ひらつ し、農総研跡地に花菜

の興味を抱き、また地元農 として、市民農園での家族 で農業の大切さを知り、地 産物への関心を深めること 主な目的は、市民が農業へ が、見解を聞きたい。 ぐるみの野菜作りや体験型 の有効活用、新たな農業従 **¤農産物の消費拡大や農地** 著の確保につなげていく 農業理解促進の

まもなく完成する「あさつゆ広場」 と市民の十分な交流が図れ うが、見解を聞きたい。 者と開設している農家との い、交流が重要であると思 るよう考えていきたい 直売所のイベントでは農家 父流が生まれると思うので、 農業者と市民のふれあ

整備が進む「農の体験・交流館」

## 内福祉村について 状と課 題

町

があるが、 理想的なモデルの考えがあ れば聞きたい。 村の現状、また行政として 現在9つの町内福祉村 地区社協と福祉

中で6地区の福祉村から る調査によれば、9地区の 月に実施した福祉村に対す あった。「連携がある」と 回答した地区ではその取り 連携がある」という回答が 地区社協との役割分担や 担当課が平成20年10

交流、大型農産物直売所や地域農業の紹介、農家との 花菜ガーデンとの連携事業 市民農園の利用 するためには、地域の各種 ものであり、今後地域に起 の話し合いの結果生まれる どを挙げている。また、 なっている」、「定期的に福 が重要であると考えている。 話し合いを重ねていくこと 団体やボランティアグルー こるさまざまな問題を解決 団体間の連携は、人と人と と認識している。地域での は、すでに地域の中にある 想的、モデル的な取り組み の合同で開催している」な る」、「研修会を福祉村、 代表者で会合を開いてい 祉村、地区社協、 フなどの代表者が、丁寧な

# 予防接種について 新型インフルエンザ

校生は1月後半に接種を予 うが、見解を聞きたい。 年生への対応も必要だと思 あり、中学3年生と高校3問 冬場は受験シーズンで 定している。今後スケジュ き、中学生は1月前半、高 ごとに標準的なスケジュー 定し、該当優先接種対象者 クチン接種の優先順位を設 健康・こども部長 国がワ ルを設定した。これに基づ ルが変動した場合は、 ムページや自治会回覧、

## 坂間 正 昭 議員

ま 西 ち 部 地 ブ 域 ŋ 0

> 予算削減の影響と整備後の の一体整備について、国の

> > 表明を-議会がパ

し、行政との協議を ハチンコ出店に反対 地区自治会連絡協

任での品質管理を条件に平

成22年4月から4福祉会館

で専用保管箱を用意する

開している中、前面道路の はじめさまざまな活動を展

分けをしている」、「福祉村 組みとして、「事業のすみ の役員が地区社協の役員に 待が大きいまちづくりにな問 地域住民には非常に期 協議会の方とよく相談をし 思う。事業や活動がある場 市が協力、支援できるか話 を募っていきたいと思って 市として協力、支援できる り地域の方々には周知をし と思う。現在地域に協議会 ては前に進んでいかないと っている。市民との協働と いる。今後どのような形で て市民に広く周知し、参加 ことがあれば積極的に行っ ていると聞き及んでいる。 があり、「協議会だより」、 周知していくことは必要だ まちづくり政策部長 合は、市民に知らせる必要 し合っていきたい。 **公民館だより」などによ** があると思うが見解を伺う。 いっても市民活動が停滞し 広く

# に向けた将来構想を立てて

土沢地区のまちづくり

生、活用を進めていくこと

で自然環境との共存、地域

生かしつつ相互に連携し協 が、それぞれの得意分野を

側を図りながら、保全、再

歩行者・自転車利用者の空 15号では慢性的な渋滞や、 ちづくりと調和した活用. つも適切な手法による「ま を進めるものとしている。 について保全を前提としつ

実施し、21年度は道路整備平成21年3月に全線測量を や、早急に安全を確保する 年度内には、説明会を開 の見直し作業を行っている。 を検討しているとのことだ 治会等から要望のある場所 定である。その後、地元自 構造令に適合する道路線形 道拡幅を基本として、道路 歩行者の安全と車両の円滑 し、見直し案を提示する予 な走行を確保できるよう現 治会からの要望等を考慮し がその計画と状況を伺う。 必要のある場所から事業に **基に、全線にわたり地元自** 市

## 民 派 0

会

元させるよい方法だと思う。 ことは、青少年を地域へ還 会参加へのきっかけを作る 公民館事業を介して地域社 地域力向上の布石になる。

## 後藤 輝彦 議 員

22年度当初予算編成

いるが、自然環境との共存

および方向性を伺う。

まちづくり政策部長

地域

内外の市民など多様な主体

用地の売払いを進めること 向上、未収金の回収、未利 検証を行った行政評価など 5億円、市債45億円、繰越 の不足と予測される。21年 の当初予算規模および歳出 歳入の確保では、収納率の の決算額、進ちょく状況の 歳出の見直しでは、各事業 金13億円を予定しても約40 **度と同程度の財政調整基金** の見直しと歳入の確保策は。 事業内容の精査を行った。 億円の不足と見込んでいる。 で歳入歳出では107億円 画部長 予算要求の段階 歳入歳出を含む22年度

の基本計画改訂素案では、 のと考えている。また、緑 全体の活性化が図られるも

市内に残る貴重な自然や緑

ラン」はいつ策定されるの問 新たな「財政健全化プ 進策等による市税収入確保 な把握と処分、企業立地促 か。また、市有財産の的確

が、中長期的には税収確保 が図れると考える。 助成を22年度から実施する。 中小企業の設備投資の一部 建物の新増設に係る固定資 する。また企業立地の促進 市有財産は、積極的に売却 ていく。不要と判断された 企画部長 22年度から24年 については、主に製造業の で、より現実に即した、 度の財源不足を推計した上 **贤予算編成に合わせ策定し** 現可能なプランとして22年 時的には財政支出を伴う 新庁舎と国合同庁舎と

> かったが、 な実施が いては、 である。 庁し、状 また年内 国との連 であるため、状況確認など 新庁舎建設の確実 絡を密にしている。 直接の対象ではな 前提となる。 整備後の跡地につ 況報告をする予定 には国の担当が来 先行きが不透明 国の事業仕分け

が可能と な運営体 まで以上 者が設置 が付与さ も大きな 問 病院事業について、こ 適用に移行する理由は。 の責任者として多くの権限 こで地方公営企業法の全部 」 なる ため である。 制を構築すること に効果的、効率的 れる病院事業管理 相違である、経営 されることで、今 一部適用との最

## み 処 理 対

団体間の交流を促

域に

根ざした

ご

協議は進めているのか。 エリア内でのごみ減量化の 対策に相違があるが、広域 の減量化に対しての施策や 本市と大磯町ではごみ

の拡大など、ごみ減量化に る意見交換会、研修会等を 進などのソフト施策に対す 別方法の統一や資源化の促 化交流会」を立ち上げ、分 ベルの「1市1町ごみ減量 ている。20年度から市民レ 同けた協議を継続して行っ みの排出抑制や資源化品目 処理広域化推進会議」の中 で、家庭系ごみや事業系ご 「1市1町ごみ

策 進するとともに、ごみの減

っている 問 減量化への意識の浸透 量化への意見等の集約を行

> うことが地域活性化につな 参加へのきっかけ作りを行

がると考えるが見解を伺う。

健康・こども部長 育成さ

の活動拠点としての公民館 問 育成した青少年が地域

青少年育成について

との連携を取り、地域社会

ていきた に訴えて 的な取り組みも必要だと思 まう。例えば月に1日減量 とのことだが、今後、ごみ 日減量日を設けたらどうか が必要だと考える。月に1 Rは継続して取り組むこと うが考えを伺う。 日の設定を行うなど、継続 減量化等の数値目標や進ち は時間経過により薄れてし ょく状況を示しながら市民 いと考えている。 いく中で、検討し ごみ減量化のP

> の交流を活性化させる起爆 活動することは、住民相互 れた青少年が地域に戻って

剤になるとともに、将来の

ある。公共施設での保管に にとどめ、地元へお詫びに 足りなかった。その点は心 緯の報告についての配慮が なかった。市長の言う「市 すらせず開発許可を出した。 せないが、災害時に不安が 出かけたい。 行政が結論を出し、その経 て取り組んだことについて、 う大きな組織が一体となっ があった。また自治会とい 果たすという点で若干不足 市長の今回は、説明責任を 民との協働」とは何なのか。 解釈の違いが明らかになっ トにはストーマ装具が手放 ても、市は住民にその説得 しかも自治会に何ら報告も 日常生活でオストメイ

おける本市の検討状況は。 保管については、個人の責 『祉部長 ストーマ装具の

無

所

属

7

厚見

利子

議員

子育て支援について

.なり、仕事と子育てを両

少子化が社会的な課題

『に重要な事業と認識し、

康・こども部長

聴課で市民球団として再出

10年前、当時の広報広

## 高橋 紀英 議員

無

所

属

る。22年度は内容等の見直

番組と企画番組に分けられ

ら漁業について伺う。漁業

しを行い、市民ニーズに合

った番組制作を目指す。

## 政策が必要と考える。映像 厳しい今こそ、それぞれの 媒体の特色を生かした広報 報媒体があるが財政状況が による広報は主にケーブル 本市にはさまざまな広

史、市民活動などを放送し 年度の方針について伺う。 企画部長市政の現状、歴 いるが、その位置づけと22 テレビを活用して行われて て お り、 平塚市の広報政策は 番組の構成は情報 囲碁の木谷實九段に関する 発したベルマーレ平塚を題 材に番組を制作した。また、

の設置や拡充施策を行って 掲げ、自治体も認可保育園 として可能になった。本市 ら一定の条件を満たせば認 預かり」事業が、21年度か いる。多様性を持った子育 は保育園待機児ゼロ作戦を て中の家族の支援が重要だ 立できる環境に向けて、国 て子育てができる環境の整 での取り組みについて問う。 表施に当たっては<br />
ニーズを 外保育施設でも実施主体 対応できる「一時 安心し 当てはまる地域はない。今 屋などが建築される場合に 田・畑などを対象とし、家 れている市街化調整区域の 区域は、既存の計画に含ま 道計画を策定する。見直す し、効果的で経済的な下水 調整区域を多方面から検証 理浄化槽についての考えは。 の処理方法について問う。 見直しと、見直しする区域 いる。本市の下水道計画の 画の見直し・策定を進めて の課題に対応するため、 増大する施設の維持管理等 は国の補助事業で、要件に て処理する。市町村設置型 土木部長 22年度、市街化 は合併処理浄化槽を設置し 県は、社会情勢の変化、 市町村設置型合併処

と思う。

らは貴重な映像資料となっ 見直しを図っていきたい。 報することを考えてほしい。 もっと映像媒体を通じて広 ている。本市の課題などは、 番組も制作しており、これ 平塚市産業振興計画 業の活性化策 現状を検証.

# 「かながわ下水道21. 改定につい

江口

友子

議員

無

所

属

だと思うが、市長はどのよる。予算的裏づけが不可欠 円となっている。市長はマ 20年度には約2万9000 られている教育費は金額だ ていこうと考えているのか。 3万8000円だったが、 り続けている。市税などの けでなく、その割合も下が るかという点で、豊かな教 ない。子供の心をどう育て 減ったということにはなら 概に子供に対する教育費が らず社会教育費もあり、 市長 教育費は学校のみな うな姿勢で教育に力を入れ なら平塚で」とうたってい ニフェストに「子育てする てられてきた金額を本市の 育に配慮したものを行って 人口で割ると、元年度は約 般財源のうち、教育に充 20年間で、本市に充て

水産物の供給が挙げられて 漁業や学校給食への平塚産 の活性化策に小学生の体験 間で調理可能な加工が必要 産水産物は安定供給や短時 である。学校給食での平塚 では安全に対する学校側の 実施しているが、体験乗船 経済部長が遊漁船による体 いるが、その現状と課題は。 なため現在使用していない 信頼が得られる体制が必要 **퇮乗船や魚市場の見学等を** 

# 22年度予算編成教育 費の位置づけを問う

# いきたい。

# スクールソーシャル ワーカーの活用状況

きるよう、神奈川県に要望 引きこもりが改善できた例 が安定することで、子供の 必要な家庭を訪問し、 や原因を探る中で、解決の の状態を把握し、その背景 もあった。22年度以降も本 たり、保護者の心のケアが ための道筋をアドバイスし 巾へ配置して事業が継続で 学校教育部長 **機関につなげている。母親** 児童・生徒

平性に欠けるのではない

後どう取り組んでいくかに がありました。その他、今

ついても

質疑がありました。

すべきものと決定しました。

て、本件は原案を修正可決 はありませんでした。従っ 数値的基準がなければ、

をしていきたい」との答弁 説明、啓発、耐震化の促進

れ可決することに全員異議

採決が、次に修正部分を除

討論はなく、まず修正案の

よび修正案と原案に関する た。修正案に対する質疑お

く原案について採決が行わ

判断をした。」との答弁があ

に期待する基準に照らして

発と並行し、重点地域へのたのに対し、「全市的な啓

えているかについて問われ

ない地域への対応をどう考 重点的に進めなくてはなら

# 常低委員会の審査概要

上程された議案は所管の委員会に付託され審査されま した。その概要は次のとおりです。

# 環境厚生常任委員会

校区にスクールソーシャル ワーカーを配置している 21年度から、山城中学 拠や、他市と比較し料金が た。次に、議案第97号 ごか。」などと問われていまし がなく、不都合はないの るが、不足する場合の記述 り扱いについては記述があ や搬入料金を引き上げる根 処理等に関する条例の一部 の減量化、資源化及び適正 議案第89号 平塚市廃棄物 案14件を審査し、 は、「規約に、予算残額の取 する協議についての審査で 理に関する事務の委託に関 た、議案第96号 し尿の処 か尋ねられていました。ま からのごみの搬入があるの 安価であるため、他市町村 ごみ等の手数料の特定料金 を改正する条例の審査では、 決定しました。そのうち、 案どおり可決すべきものと する事務の委託に関する協 み焼却施設の整備運営に関 12月11日に開催され、 すべて原

が、成果や実績は。

議についての審査では、 ビスの点から西部福祉会館 業者では事業ができないと、 もかかわらず、最低価格の ー次基準を通過していたに いて尋ねられていました。 約第1条の「ごみ焼却処理 に関する事務」の範囲につ つではあるが、市民サー

含めて貸し出しを行うの 具を確保しているようだが、 農の体験・交流館の設置及 うち、議案第85号 平塚市 どおり可決すべきものと、 ました。議案はすべて原案 査では、「貸し出し用の農機 び管理等に関する条例の審 ものと決定しました。その 請願については採択すべき 案4件、請願1件を審査し か」と問われたのに対し、 公的農園の利用者に利用し 大型農園の区画貸し農園 総務経済常任委員会 般の市民農園の利用者も 願第7号 改正貸金業法の られていました。また、 ていただくためのものであ 早期完全施行等を求める請 の概要などについても尋ね 利用できない」との答弁が り、一般の市民農園の方は きである。」との討論があり るので、本請願を採択すべ の請願項目について賛成す 施行することを含めた4つ 改正貸金業法を早期に完全 も大きな問題となっている。 深刻化する中で、多重債務 **願**の審査では、「日本経済が 台数や区画貸し農園の契約 ありました。その他、駐車

対し、「選定評価の最高得点 である。また、経費節減は 定することが当初のルール 団体を指定管理候補者に決 は何か」を尋ねられたのに 選定委員会で判断した理由 では、「応募業者はすべて第 塚市西部福祉会館〕の審査 管理者の指定について〔平 さらに、議案第98号 指定 指定管理制度のメリットの

に対し、

「期間が42か月間

滞納額について問われたの の家賃滞納者の滞納月数や 対象となっている市営住宅

ついての審査では、訴えの 議案第94号(訴えの提起に 決定しました。そのうち、

となる。」

」との答弁がありま

98万1400円の滞納額 から144か月間で合計5

した。また

元、議案第99号 平

進事業に

に関して、耐震化を

導費の建物の耐震性向上促 正予算の審査では、建築指 成21年度平塚市一般会計補

請 いて尋ねられていました。助単価などの改正内容につ 査では、 案どおり 運営補助事業に関して、私 塚市一般会計補正予算の審 議案第99号 平成21年度平 館業務事業に関して、参考 また、図書館費の中央図書 立幼稚園等就園奨励費の補 決定しました。そのうち、 案3件を審査し、すべて原 12 月 11

## 都市建設常任委員会 う可決すべきものと 日に開催され、議 すべて原 新町 設 0 等 X の

域

 $\mathcal{O}$ 

案どおり

案3件を審査し、

12 月 10

る」修正案が提出されまし する質疑はなく、委員から を行ったところ、原案に対 聴会での意見を参考に審査 設常任委員会を開催し、公 その後、11月2日に都市建 述人から意見を聴きました。 る3人、賛成する2人の公 づき10月23日に公聴会を開 属するとされていた区域の 審査となっていた**議案第68** 示に関する法律の規定に基 いての審査に関し、住居表 原案では北金目1丁目に 部を真田ー丁目に編入す 9月定例会において継続 町の区域の新設等につ 市の原案に反対す 議 案

# 教育民生常任委員会

12月10日に開催され、

可決すべきものと :日に開催され、議 幼稚園費の幼稚園

事業の一環として、盗難防 害は、49冊で約33万円であ 組みについて問われたのに の設置を含めた今後の取り 室の図書の無断持ち出しの 費の情報教育研究事業に関 で持ち出し防止装置を設置 る作業を行い、22年度予算 止の磁気テープを図書に張 った。今回は緊急雇用創出 状況や、持ち出し防止装置 しても質疑がありました。 したい。」との答弁がありま した。さらに、教育研究所 「20年度における被

## 12月定例会の質問者と主な項目

## 議 員 名:所属会派名等(質問時間)

- 伊藤 裕:平塚クラブ(30分)
- 1 平成22年度予算編成方針について (1) 決算をふまえての予算の考え
- (2) 事業の見直しをふまえての予算の考え
- (3) 大型事業をふまえての予算の考え
- (4) マニフェストをふまえての予算の考え
- 2 パブリックマーケットの拡大について
- (1) 指定管理者の選定
- (2) モニタリングの実施
- (3) 今後の方向性 ア 民間委託
- 3 新型インフルエンザ対策について

## 湘南ベルマーレのJ1昇格に向けて

- 山口 聖:湘南民主クラブ(30分)
- 1 平塚市総合交通計画について
- 2 平塚市産業振興計画について
- 3 平塚駅周辺の駐輪対策について
- 4 本市の少子化対策について (1) 現在の取り組みと実績
- (2) 不妊治療の助成について再度問う
- 5 市民センターについて

### 松崎 清子:公明ひらつか(30分)

- 1 議案第99号 平成21年度平塚市一般 会計補正予算
- (1) 生活保護費
- (2) 子育て応援特別手当
- 2 総合公園の有効活用
- (1) 市民と協働の交通公園
- 3 今、求められる子育て支援
- (1) 待機児童の現状と今後
- (2) 「子ども手当て」による家計への影響
- 4 福祉行政について
- (1) 福祉会館のあり方
- (2) 内部障がい者への対応

## 黒部 栄三:清風クラブ(30分)

- 1 本市の農業政策について
- (1) 平塚市農の体験・交流館 ア 施設の概要と進捗状況

### イ 周辺施設等との連携

- 2 町内福祉村について
- (1) 現状と課題
- 3 諸課題
- (1) 新型インフルエンザ予防接種について (2) 全国瞬時警報システム(Jーアラート)
- の整備方針について (3) 米飯給食の現状と課題について

### 岩田 耕平:平塚クラブ(25分)

- 1 平塚市産業振興計画(案)について
- (1) 目標と基本方針
- (2) 具体的な取り組み
- (3) 産業振興条例制定の考え
- 2 平塚市緑の基本計画素案について
- (1) 平塚らしさを引き出すまちづくり
- (2) 拠点的公園・緑地の整備
- (3) 歴史・文化を伝える緑と水の保全・活

### 小泉 春雄:湘南民主クラブ(30分)

- 市長に問う
- (1) 政権交代を受けて
- (2) 平成22年度予算編成について
- 2 教育長に問う
- (1) 政権交代で期待される教育行政
- (2) 諸問題に対する教育現場との連携
- 3 財団法人の統合に向けた基本協定の締結
- 鎌倉市競輪事業撤退訴訟について
- 5 安心・安全でプライバシーに配慮した診 療体制について
- 6 地域の課題
- (1) 市道大島14号線の整備

### 秋澤 雅久:公明ひらつか(20分)

- 1 本市の債権管理について
- (1) 歳入における収入未済額の現状につい ての認識
- (2) 各収入未済額の回収への取り組み
- (3) 債権の適正な管理と一元的処理
- (4) 債権管理条例の制定
- 2 小中学校のトイレの改善と清掃について

### 坂間 正昭:清風クラブ(30分)

- 1 西部地域のまちづくり (1) 現在までの進捗状況と実現に向けて
- (2) 自然環境との関連について
- (3) 道路整備について
  - ア 道路整備状況と計画の推進 イ 安全な通学路等の対策
- 2 教育力の推進
- (1) 中学校区について
- (2) 教育施設・機能の整備について
- 3 ごみ処理対策について
- 地域に根ざした青少年育成について

### 野崎 審也:平塚クラブ(23分)

- 1 にぎわいにあふれきらきら躍動するまち
- (1) 新しい七夕まつりの創出
- (2) 観光、商店街の活性化
- 2 成果を重視した行政運営について
- (1) 時間外及び休日勤務手当 3 生活交通確保対策事業について
- 4 諸課題
- (1) 黒部丘の小川跨線橋
- (2) 花水小学校体育館整備改築事業

### 出村 光:湘南民主クラブ(18分)

- 保育園の待機児童解消に向けて
- (1) 今後の解消策
- 2 これからの公民館
- (1) 今後の事業展開
- (2) 地域と行政を結ぶ役割
- 3 諸課題
- (1) ひらつか花アグリ・花菜ガーデン

### 永田 美典:公明ひらつか(15分)

- 議案第98号 指定管理者の指定につい て〔平塚市西部福祉会館〕
- 2 諸課題

般

計

(1) 運転免許証の自主返納支援について

## 松本 敏子:日本共産党平塚市議会議員団(26分)

- 平成21年度事業選択手法について
- (1) 市民の目線に立った点検作業

## (1) 国民健康保険税 (2) 介護保険料

2 平塚市が決定する公共料金の基準

※発言通告から主な項目を抜粋

- (3) 下水道使用料
- (4) 保育料 3 子育て支援策として「3人乗り自転車」 のレンタルを

### 後藤 輝彦:市民派の会(26分)

(2) 今回の点検の結果を問う

- 1 平成22年度予算編成方針から
- (1) 財政見通しについて
- (2) 実施計画事業について
- 2 地方分権改革推進委員会第3次勧告から
- (1) 各種行政委員会設置の見直しについて
- 3 駐輪場対策について
- 災害対策について
- (1) 富士山噴火への備え
- (2) 消防団の充実

### (3) オストメイトへの対応 高橋 紀英:無所属(20分)

- 平成22年度予算編成方針について
- 2 平塚市の広報政策について
- (1)映像、インターネットによる広報
- 3 平塚市産業振興計画について
- (1) 漁業の活性化策
- 4 平塚駅周辺の駐輪対策について (1) 自転車利用のマナー向上

### 厚見 利子:無所属(13分)

- 1 子育て支援策
- (1) 一時保育について
- (2) 障がいのある子どもについて 2 「かながわ下水道21」の改定

### 江口 友子:無所属(13分)

- 平成22年度予算編成方針
- (1) 教育費の位置づけについて問う
- (2) 小中学校の現場のマンパワーの拡充
- 2 スクールソーシャルワーカーの活用

特

別

会

0

ドバイザーの謝礼などを予を問われたのに対し、「ア 事業が未執行となった理由 算で計上された市民活動推 算計上したが、 進費の地域自治モデル支援 職員が地域

いて、費用対効果を確認す 庁舎維持管理経費が増加し の質疑がありました。また. た理由についても質問があ 約事務事業の実施状況など 随意契約の改善を含めた契 るための視聴率の把握や、 ィ放送の番組製作事業につ ブルテレビやコミュニテ**歳出**では、**総務費**で、ケ

どについても質疑がありま 民生費では、当初予 木費では、 に移管した効果などについの業務を市から商工会議所 活道路の整備状況や、 た試みの内容や、観光協会り創出事業として実施され ても問われていました。 狭あい道路や生

た。

業の具体的な取り組みや、では、政策課題調査研究事りました。その他、企画費 職員提案制度の活用状況な 

個人市民などにつ ついて質疑がありました。さえを行わない理由などに した理由や、

損失の内訳や、

民 健康保険事業特別会 別

がありました。また、農育成事業の実績などの質 育費では、平成21年4月ににより、スムーズな運用ににより、スムーズな運用ににより、スムーズな運用にいより、スムーズな運用にいる。」と答弁がありました。さらに、社会教の配置や、機器の整備などの配置や、機器の整備などの配置や、機器の整備などの配置や、機器の整備などの配置や、機器の整備などの配置や、機器の整備などの配置や、機器の整備などの配置を表する。 製造所記念館」の整備経過 税の収納率が低下 歳入では、市税で いても問われてい

きものと決定しました。 討論はなく、採決した結 全員異議なく認定すべ

医療費の未収金の増加に関 較して大幅に増加した特別 費用対効果や、法的措置と 収委託員による回収状況と 連して、20年度における徴 の答弁がありました。また、 し、入院患者からの収益を PCという医療制度も採用 のうちの駐車場収入の状況 伸ばすことを検討した。」と などについての質疑もあり 容についても問われていま して実施した少額訴訟の内 した。さらに、前年度と比 に増やしていくのか見解を 年々人件費比率が上昇す 医業収益をどのよう 医業外収益 医業収益を

尋ねられたのに対し、

高めることで、

した。また、市税等におい昇した。」との答弁がありま 果として経常収支比率が上 の歳入も減少したため、結 策についても質疑がありま が増加した原因や、その対 めたが、税収など一般財源 因は何か。」との質問に対し、 て不能欠損額や収入未済額 前年度と比べて上昇した要 率が89%となっているが、 人件費等の歳出削減を進 決算全体に関わる質疑で 「20年度の経常収支比

りました。衛生費では、

婦健康診査の公費での負担

えなどについても質疑があ活用して経費を節減する考

教室を放課後児童クラブに

費では、サポートファーマもありました。農林水産業 いました。その他、食育推診の実績について問われて 果や、新規にモデル事業と く状況などについての質疑 進基本計画の策定の進ちょ して取り組んだ妊婦歯科健 回数が増えたことによる効

の質問もありました。その他、再開発事業費では、本田のでに実施された西口東では、本田の記聞をされたのまがでは、本田の記聞を問われていました。消防を問われていました。消防を問われていました。消防を問かれていました。消防を問かなどについて質疑が、全日の配備に伴う研修等の実施状況や、住ち組みなどについて質疑が、などについて質疑が、などについて質問もありました。そのの質問もありました。そのの質問もありました。そのの質問もありました。そのの質問もありました。そのの質問もありました。そのの質問もありました。 するための小中学校におけ特色ある学校づくりを推進
特色ある学校づくりを推進
が国人英語指導助手の学校
のりました。教育費では、
をりました。教育費では、 における図書システムの運がありました。また、学校る取り組みについての質疑 用の課題について問われた

病院事業会計

討論はなく、採決した結

すべきものと決定しました。 決算」は全員異議なく認定

果、「一般会計·特別会計 は質疑がありませんでした。 産に関する調書」について に関する調書」および「財 「歳入歳出決算実質収支

担がどのように変化したの により、 会計では、この制度の導入 か問われていました。 市や被保険者の負

低い理由と、向上に向けた た特定健康診査の受診率が ていました。 今後の方策について問われ 後期高齢者医療事業特別

対効果についての見解などティバスの運行に係る費用なかった理由や、コミュニ

計では、20年度から始まっ

※DPC:診療行為ごとに料金を計算する従来の「出来高払い」とは違い、入院患者の病名や診療内容に応じて、厚生労働省によって定められた1日当たりの定額の点数を基本 に医療費を計算する方法。

# 議案の審議結果

				○原	案賛	成	$\triangle$ -	-部修	多正に	_ 賛 /	戈 :	×反対
	番 号	件名	平塚クラブ	湘南民主クラブ	公明ひらつか	清風クラブ	平塚市議会議員団日 本 共 産 党	氏派の	無 所 属 A	無所属B	無所属の	本会議結果
	認第1号	決算の認定について〔平成20年度平 塚市一般会計・特別会計決算〕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	認定
	認第2号	決算の認定について〔平成20年度平 塚市病院事業決算〕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	認定
	議案第68号	町の区域の新設等について		$\triangle$	$\triangle$	$\triangle$		0	$\triangle$	$\triangle$	$\triangle$	修正 可決
	議案第83号	平塚市一般職員の給与に関する条例 等の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第84号	専決処分の承認について〔平成21年 度平塚市一般会計補正予算〕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	承認
市	議案第85号	平塚市農の体験・交流館の設置及び 管理等に関する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第86号	平塚市民病院職員の給与の種類及び 基準に関する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
長	議案第87号	議会の議員その他非常勤の職員の公 務災害補償等に関する条例の一部を 改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第88号	平塚市国民健康保険税条例の一部を 改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
提	議案第89号	平塚市廃棄物の減量化、資源化及び 適正処理等に関する条例の一部を改 正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
挭	議案第90号	平塚市病院事業の設置等に関する条 例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第91号	平塚市病院事業の設置等に関する条 例の一部を改正する条例の施行に伴 う関係条例の整備に関する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
出	議案第92号	平塚市違法駐車等の防止に関する条 例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第93号	平塚市消防団員等公務災害補償条例 の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
議	議案第94号	訴えの提起について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
цъх	議案第95号	損害の賠償について し尿の処理に関する事務の委託に関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決可決
	議案第97号	する協議について ごみ焼却施設の整備運営に関する事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
案	議案第98号	務の委託に関する協議について 指定管理者の指定について〔平塚市 西部短い合館〕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第99号	西部福祉会館〕 平成21年度平塚市一般会計補正予算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第100号	平成21年度平塚市国民健康保険事業特別会計補正予算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第101号	平成21年度平塚市下水道事業特別会計補正予算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第102号	平成21年度平塚市介護保険事業特別 会計補正予算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第103号	平成21年度平塚市病院事業会計補正 予算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
	議案第104号	平成21年度平塚市一般会計補正予算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
_		監査委員の選任について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	同意
	議案第8号 員提出議案)	改正貸金業法の早期完全施行等を求 める意見書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決

	슾	派名	4 等		所属議員名
平	塚	ク	ラ	ブ	片倉章博 野崎審也 岩田耕平 出縄喜文 臼井照人 伊藤 裕 金子修一(7人)
湘	南民	上主	クラ	ブ	府川正明 山口 聖 小泉春雄 山原栄一 出村 光 水野泰助 (6人)
公	明	ひら	5 9	か	秋澤雅久 鈴木晴男 伊東尚美 永田美典 松崎清子(5人)
清	風	ク	ラ	ブ	坂間正昭 須藤量久 黒部栄三 落合克宏 吉野和美 (5人)
日本	共産党	平塚市	「議会議」	員団	渡辺敏光 松本敏子 (2人)
市	民	派	Ø	会	後藤輝彦 端 文昭(2人)
無		所		属	高橋紀英(A) 厚見利子(B) 江口友子(C)

## 請願の審査結果

番	号	件	名	付託委員会	委員会審査結果	本会議結果
請願第	第7号	改正貸金業法の早期5 請願	完全施行等を求める	総務経済 常任委員会	採択	採択

## 可決した意見書

### 改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書

経済・生活苦での自殺者が年間7000人に達し、自己破産 者も18万人を超え、多重債務者が200万人を超えるなどの 深刻な多重債務問題を解決するため、2006年12月に改正貸 金業法が成立し、出資法の上限金利の引き下げ、収入の3 分の1を超える過剰貸付契約の禁止(総量規制)などを含 む同法が完全施行される予定である。

改正貸金業法成立後、政府は多重債務者対策本部を設置 し、同本部は①多重債務相談窓口の拡充、②セーフティネ ット貸付の充実、③ヤミ金融の撲滅、④金融経済教育を柱 とする多重債務問題改善プログラムを策定した。そして、 官民が連携して多重債務対策に取り組んできた結果、多重 債務者が大幅に減少し、2008年の自己破産者数も13万人を 切るなど多重債務対策は確実に成果をあげつつある。

他方、一部には、消費者金融の成約率が低下しており、 借りたい人が借りられなくなっている。特に昨今の経済危 機や一部商工ローン業者の倒産などにより、資金調達が制 限された中小企業者の倒産が増加していることなどを殊更 強調して、改正貸金業法の完全施行の延期や貸金業者に対 する規制の緩和を求める論調がある。

しかしながら、1990年代における山一証券、北海道拓殖 銀行の破綻などに象徴されるいわゆるバブル崩壊後の経済 危機の際は、貸金業者に対する不十分な規制の下に商工口 ーンや消費者金融が大幅に貸付を伸ばし、その結果、1998 年には自殺者が3万人を超え、自己破産者も10万人を突破 するなど多重債務問題が深刻化した。

改正貸金業法の完全施行の先延ばし、金利規制の貸金業 者に対する規制の緩和は、再び自殺者や自己破産者、多重 債務者の急増を招きかねず、許されるべきではない。今、 多重債務者のために必要とされる施策は、相談体制の拡充、 セーフティネット貸付の充実及びヤミ金融の撲滅などであ

そこで、今般設置される消費者庁の所管乃至共管となる 地方消費者行政の充実及び多重債務問題が喫緊の課題であ ることも踏まえ、国に対し、以下の施策を求める。

- 1 改正貸金業法を早期に完全施行すること。
- 2 自治体での多重債務相談体制の整備のため相談員の 人件費を含む予算を十分確保するなど相談窓口の拡充 を支援すること。
- 3 個人及び中小事業者向けのセーフティネット貸付を さらに充実させること。
- 4 ヤミ金融を徹底的に摘発すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成21年12月17日

平塚市議会

番号	件	名
報告第15号	専決処分の報告について	

## 議会を傍聴しませんか

### 3月定例会のお知らせ

月 日	曜日	会議名等					
2月17日	水	定例会本会議 (提案説明)					
26日	金	定例会本会議 (代表質問)					
3月1日	月	定例会本会議(代表·総括質問)					
2 日	火	定例会本会議 (総括質問)					
3 日	水	定例会本会議 (総括質問)					
5 日	金	総務経済・都市建設常任委員会					
8 日	月	総務経済·都市建設常任委員会					
9 日	火	教育民生・環境厚生常任委員会					
10日	水	教育民生・環境厚生常任委員会					
17日	水	定例会本会議 最終日					
**							

※請願の提出期限は2月26日(金)です。